

〔内部取引仕訳の設定〕を行ったのですが、決算書等に反映されていないのですが？

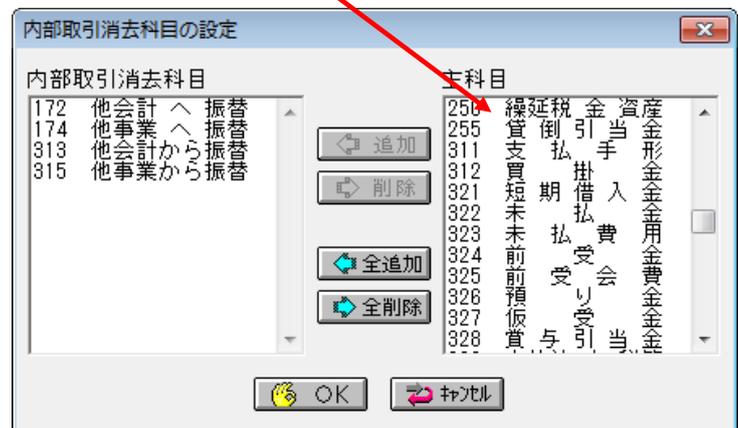
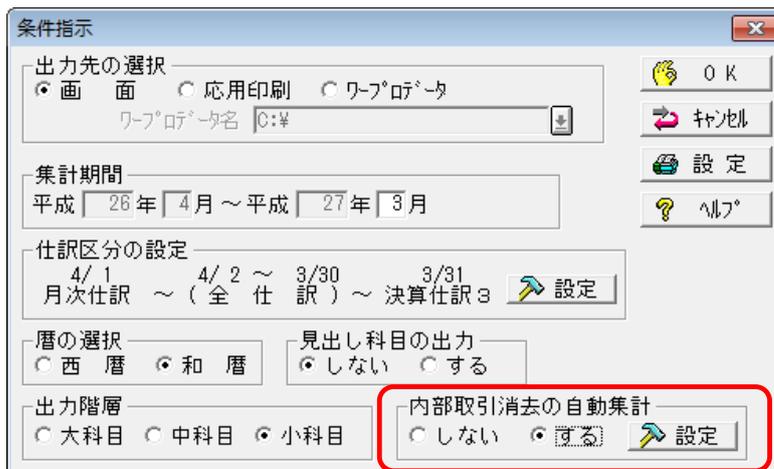
(画面例はすべて『PCA 公益法人会計 V.12』を使用しています)

以下の各設定等を確認してください。

【操作手順】

〔内部取引仕訳の設定〕を決算書等に反映するには、出力時に、内部取引消去を集計するように設定する必要があります。

設定は、決算書等のメニューバーの〔設定〕－〔集計条件の設定〕にて行います。〔内部取引消去の自動集計〕欄の〔する〕にチェックを付け、〔設定〕ボタンをクリックして内部取引消去科目を選択してください。



内訳表の場合は、[出力パターンの設定] にて行います。

出力パターン名: 内訳表

1ページに出力する列数: 8列

会計区分指定

- * 1000 公益目的事業
- * 001 収益事業等
- 002 法人会計
- 003 内部取引消去

出力する: [追加] [削除] [全追加] [全削除]

出力しない: [000]-[*001] 公益1, [000]-[*002] 公益2, [000]-[000] 共通事業, [000]-[001] ○○事業, [000]-[002] △△事業

小計を出力する。

内部取引消去指定

内部取引消去を出力する [選択]

会計間取引 事業間取引 事業間(グループ内)取引

その他

貸借対照表・財産目録の内訳を展開しない

事業グループの内訳を展開して出力する

出力する会計区分・事業・事業グループを指定してください。
会計区分で出力する場合は、事業・事業グループを全て「出力しない」に指定してください。

OK キャンセル 初期化

[内部取引消去指定] 欄の[内部取引消去を出力する] にチェックを付け、[選択] ボタンをクリックして内部取引消去科目を選択してください。

※ [会計間取引] [事業間取引] [事業間(グループ内)取引] は、どの内訳表を出力するかによって任意に変更してください。